

東京都立大江戸高等学校 平成30年度 保健体育科 年間授業計画

1. 科目名 保健
 2. 講座名(単位数) 保健(1年)(1単位)
 3. 教科担当者
 4. 使用教科書・教材 『現代高等保健体育 改訂版』(大修館)
 5. 授業計画

学期	月	単元及び指導内容	具体的な指導目標	評価の観点・方法	予定 時数
1 学期	4	○オリエンテーション	○授業の心得を理解する。	【評価の観点】 ○「関心・意欲・態度」 心身の健康や安全・命の大切さに関心を持ち、自ら実践するため、意欲的に考えたり発表したりしようとしている。 ○「思考・判断」 課題の解決を目指して科学的に思考し、総合的にとらえ、適切な意思決定を行い、選択すべき行動を適切に判断している。	2
	5	○「現代社会と健康」 ・欲求と適応機制	○人間の欲求と適応機制には、様々な種類があることを理解する。		4
	6	・心身の相関とストレス	○精神と身体には密接な関連があり、精神の健康を保持するには欲求やストレスに適切に対処することが重要であることを理解する。		4
	7	・ストレスへの対処	○自分の生活を振り返り、心の安定をはかる仕組みを理解してストレスの対処法を考えさせる。		3
	7	・心の健康と自己実現 ○【1学期中間考査】 ○「生涯を通じる健康」 ・思春期と健康 ・性意識と性行動の選択 ・結婚生活と健康 ・妊娠・出産と健康 ・家族計画と人工妊娠中絶 ○【1学期期末考査】	○各自の行動選択を自覚し、自己実現を図る努力をするようにさせる。 ○思春期の心と身体の変化・男女の性意識の違いを理解し、異性を尊重し適切な行動選択ができるようにする。 ○妊娠・出産の仕組みや避妊法、母体の健康について知り、健全な結婚生活が送れるよう、意識づける。		
2 学期	9	○「命の学習」 ・生命誕生	○ビデオやスライド等の視聴覚教材を通して、命の尊さについて学び、自分と他者の命を大切にすることを養う。	○「知識・理解」 課題の解決に役立つ基礎的な事項を理解し、知識を身に付けている。 【評価の方法】 ○定期考査 ○授業態度	4
	10	・小児科医師の活躍	○車両の特性の理解、安全な運転や歩行、自他の命を尊重する態度を養うとともに、交通事故には責任や補償問題が生じることを知り、安全な生活を送らせる。		3
	11	・人と命の大切さ	○自然災害から身を守り適切な行動選択ができるよう、災害発生のしくみを知り、防災について実践する態度を養う。		4
	12	・いじめ防止教育 ○【2学期中間考査】 ○「現代社会と健康」 ・交通事故の現状と要因			3
	12	・交通社会における運転者の資質と責任 ・安全な交通社会づくり ・災害の発生と安全・健康 ○【2学期期末考査】			
3 学期	1	○「現代社会と健康」 ・日常的な応急手当	○傷害や疾病に際して、心肺蘇生法などの応急手当を行うことが重要であることを理解し、正しい手順や方法で実践できるようにする。	○提出物 ○グループワーク 以上の点から、総合的に評価する。	3
	2	・応急手当の意義と手順			3
	3	・心肺蘇生法			2
	3	○【年度末考査】			
予定時数計					35